

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年10月3日

事業者名: 浅野燃糸株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	環境負荷の低減 特許取得の燃糸技術により、弊社タオルは一般のタオルより綿の使用量が少なく済むことから、タオルの販売に比例して、天然資源の適切な保全に貢献できる。		⑫つくる責任 つかう責任	既存展示会への出展をきっかけに営業を行っており、売上は今期（2025年）24億円を見込んでいる。	指標	販売先として新規分野（コスメ、介護など）への進出
					目標	売上（見込） 2025年：24億円 2030年：70億円
社会	従業員の働きがい 女性管理職の登用を行う。		⑤ジェンダー平等を実現しよう,⑧働きがいも経済成長も	管理職を通常の課長職以上と定義する。 2025年 女性管理職 1名	指標	女性の管理職への登用
					目標	2026年：7名 2028年：10名
経済	地域雇用の創出 福島県双葉事業所での地元の高校、大学からの新規採用を行う。 就職の段階で双葉エリアから他エリアに移住することなく、地域で働ける場を設ける。		⑪住み続けられるまちづくりを	福島県双葉町での事業所の立ち上げ時から今年度までの実績。 2023年4月：5人 2024年4月：5人 2025年4月：6人	指標	福島県双葉事業所での新規採用の継続
					目標	2026年4月：2名 2027年4月：4名 2028年4月：4名
ガバナンス	チェック					
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ 上記の取り組みや指標・目標などを全社員参加の会議の場（福島県双葉事業所とはオンライン）で、社長より説明を行っている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 本社受付に、この様式第2号を掲示している。				